



平成 18 年度 第 2 回 (2006 年 5 月度) 理事会議事録

日 時	平成 18 年 5 月 20 日(土) 9 時 30 分～12 時 15 分	
場 所	新赤坂事務所：港区赤坂 6-13-6 赤坂キャステール ソフィア	
出席者	理事 : 植村、竹政、山内、富田、神野、土屋、上田、廣瀬、泉澤、宮川、関口 監事 : 大久保 事務局 : 鹿野 (順不同、敬称略)	(計 13 名)
欠席者	理事(委任状有) : 内田(植村)、岡崎(竹政)、西村(植村) (委任状無) : 岡 監事 : 高柳	
議 題	<p>特別事項</p> <p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新入・退会会員承認 (神野) 2 2006 年度予算案 (土屋) 3 賛助会員について (植村) 4 新理事について (植村) 5 定款改定案 (植村・富田) 6 東大留学生センターに対するボランティア活動提案 (富田) 7 総会議事次第と役割分担 (竹政) 8 2005 年度決算諸表承認 (土屋) 9 NSPE 総会(夏期)参加に関する提案 (上田) <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 名古屋地区の会合について (植村) 2 JSPE 封筒増刷 (竹政) 3 2006 年 4 月度会計報告 (土屋) 4 会費未納での資格喪失者 (神野) 	
添付資料	<p>添付 1. 定款改定(案) (富田)</p> <p>添付 2. 東大留学生センターに対するボランティア活動(提案) (富田)</p> <p>添付 3. 2006 年度予算全体調整案 (5 月 17 日配布) (土屋)</p> <p>添付 4. 2005 年度決算諸表(4 月 24 日配布) (土屋)</p> <p>添付 5. 2006 年 4 月度部会別会計報告/試算表(5 月 15 日配布) (土屋)</p> <p>添付 6. 06 年総会実施案 (竹政)</p> <p>添付 7. NSPE 夏の総会参加提案 (上田)</p>	



議事内容	アクション
<p>審議事項</p> <p><u>1. 新入・退会会員承認 (神野)</u> 下記1名の新入会員を承認した。また、10月のPE試験で1名のFE会員が合格した。 FE-0307 杉本 悠さん (入金) FE-0308 杉山 智彦さん (入金条件で入会承認) 昨年10月試験でPE合格 FE-0197 鈴木 正和さん 退会希望者3名、会費未納による資格喪失者4名。退会者の増加が目立つので対策が必要である。 退会希望者 FE-0209 林 良明さん (個人情報削除希望) FE-0098 黒岩 義彦さん (個人情報削除希望) PE-0067 長浜 健治さん 資格喪失 (下記会員は、会費未納で退会希望のため資格喪失処置とする) FE-0144 潮先 亮さん FE-0154 松本 隆之さん FE-0190 川手 修さん PE-0097 林 重光さん 会員総数 理事会前 : PE 122名、FE 201名、AF 13名、ST 3名、合計 339名 理事会後 : PE 121名、FE 196名、AF 13名、ST 3名、合計 333名</p> <p><u>2. 2006年度予算案 (土屋)</u> 会計部会調整案 (添付資料3) について以下が確認された。 ・ 事務所賃貸料は現状光熱費・電話代を含むということで合意されているが、次の契約更新時には「共益費の一部を負担」の可能性もあり。JPEC負担金とも関連する。JSPEとしては現状の負担でいけるように調整する予定。今日の時点では、この点のみ保留とする。担当者は早急に家主との詰めを行う。 ・ 教育部会の収支努力目標14万円は取止めとし、オリジナル通りとする。 ・ 渉外部会「賛助会員獲得」のための支出を15万円削減 (20万円を5万円)、また職業紹介仕組み作りのための支出も併合して、渉外部会による法人対応のための予算とする。 ・ 合格祝賀会の収入の前提は、合格者1000円、会員2000円、JPEC負担3万円ということにする。また開催方法についても、第1部を会員交流会 (純粹にJSPE活動の紹介) とし、その会場費をJSPEが負担する。第2部は合格祝賀パーティーとし、飲食代は合格者を含め参加者による負担をベースとする。 合格祝賀会で合格者の参加を有償とするか否かについては、合格祝賀会であるので合格者は無料にすべきであるとの意見と、JSPEの財政と事業の観点から有償とすべきとの意見に分かれ、有償意見が多数であったため有償と決定した。 ・ 関西イヤーエンドパーティーの会費は、関東と同じく3000円とする。 以上を反映させた予算を別途配布する。</p> <p><u>3. 賛助会員について (植村)</u> 賛助会員の勧誘にあたって、以下の特典を示す。 ①年次報告書に、1ページの広告を無料で掲載する。 ②JSPEのセミナー、パーティー等への案内を送付する。 ③新しい活動の提案ができる (ただし、協会の趣旨に即したものに限り) 賛助会員募集の雛形を、渉外部会が作成する。</p>	<p>総務部会 宮川理事</p> <p>会計部会</p> <p>渉外部会</p>



議事内容	アクション
<p><u>4. 新理事について (植村)</u> 推薦者は特になし。部会員は随時増やしていく。</p> <p><u>5. 定款改定案 (植村・富田)</u> 定款改定に関して審議し、以下の改定 (斜字アンダーライン部) を総会に提起することとした。 【事務所】…監督官庁の指導に従い所在地の記述を改訂。 第2条 この法人は主たる事務所を東京都港区<u>東京都港区赤坂6-13-6-212</u>に置く。 【特定非営利活動の種類】…改定NPO法に従い活動項目を2件追加。 第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、つぎに掲げる種類の特定非営利活動を行う。 (1) 国際協力の活動。 <u>(2) 科学技術の振興を図る活動</u> (3) 社会教育の推進を図る活動。 (4) 保健・医療または福祉の増進を図る活動。 (5) 環境の保全を図る活動 <u>(6) 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動</u> (7) 前各項に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動 【入会】…実態に合わせて理事会承認の記述を追加。 第7条 2 会長は、<u>理事会に諮り</u>、入会申込者が本会の目的に賛同し、活動および事業に協力できる者と認めるときは、正当な理由がない限り入会を承認しなければならない。 【任期等】…監督官庁の指導に従い改正NPO法にある伸張規定を追加。 第16条 <u>3 前号の規定にかかわらず、後任の役員が専任されていない場合には、任期の末日後最初の総会が終結する迄、任期を伸張することができる。</u> 【解任】 第18条 役員がつぎの各号の一に該当するに至ったときは、総会の議決により、これを解任することができる。この場合、その役員に対し、議決する前に弁明の機会を与えなければならない。 (1) 心身の故障のため、職務の遂行に堪えないと認められるとき。 (2) 職務上の義務違反その他役員としてふさわしくない行為があったとき。 <u>(3) 会員資格を喪失したとき。</u> 以上の定款改定に伴う定款細則の改定は理事会で別途審議することになった。</p>	<p>事務局長</p>
<p><u>6. 東大留学生センターに対するボランティア活動提案 (富田)</u> ・JSPEの対外活動として留学生サポート活動に参加してはどうかとの提案 (PE 会員、4月) があり、これを受けて東京大学留学生センターとの連携の是非を審議した。 ・JSPEホームページ掲示板で東京大学留学生センターにおける留学生支援ボランティア制度を紹介し、会員個々の参加判断に委ねることになった。 参加者数が多くなった場合に、東京大学留学生センターとJSPE間で固有のプログラムを検討する。</p>	<p>広報部会</p>
<p><u>7. 総会議事次第と役割分担 (竹政)</u> 06年度総会実行計画について、既に以下のことが決定している。 開催日 : 7月2日 (日) 9時10分~14時 場所 : 東京グランドホテル 蘭の間 議事審議 : 各部会報告は割愛 記念講演 : 実施 本理事会で、以下の事項を決定した。</p>	



議事内容	アクション
<ul style="list-style-type: none"> ・ 総会の構成 総会を3部構成とする。各部の内容と司会は以下の通り。 第一部 提案議題審議 司会 竹政 第二部 記念講演 司会 土屋 第三部 懇親会 司会 上田 ・ 懇親会 懇親会は有料、参加費 3000円（料理が1人3000円、飲み物代は予算で賄う。） ・ 準備 自分で使用する資料はその人が作成する。資料は、予め会員に郵送する（正会員（PE）には委任状も送付する）。封筒は会員部会用意、案内状は総務部会用意。 ・ 発送 6月度理事会を6月10日（土）に開催し、午後に発送業務を行なう。 総務部会ははじめ、部会員に参加呼びかけを行なう。 	<p>各担当 会員部会 総務部会</p> <p>総務部会</p>
<p><u>8. 2005年度決算諸表承認（土屋）</u> 添付資料4が決算資料として承認された。</p>	
<p><u>9. NSPE総会(夏期)参加に関する提案（上田）</u> 7月にボストンで開催されるNSPE総会への派遣は、会員からも参加の募集を行った。派遣は植村会長、土屋理事の2名に決定。 Western and Pacific RegionのRegional Meetingでプレゼンの予定。</p>	
<p><u>報告事項</u></p>	
<p><u>1. 名古屋地区の会合について（植村）</u> 6月3日（土）午後開催が決定。全国の会員にも、後日開催の案内を出す。</p>	<p>植村会長 広報部会</p>
<p><u>2. JSPPE封筒増刷（竹政）</u> JSPPEの大型封筒の在庫が切れた為、500部新たに印刷を行うこととした。</p>	<p>総務部会</p>
<p><u>3. 2006年4月度会計報告（土屋）</u> H18年度会費納付状況速報： PE請求総額139.8万円（114名）に対し90万円（75名）＋H17年度前納8.8万円。 FE請求総額196.5万円（202名）に対し88.95万円（106名）＋H17年度前納18万。 合計180万円約53%。これに加えて90万円分のビジネス英語セミナーの参加費一括納付分が収入としてあり。7月総会、NSPE派遣および事務所貸借料の支払までの資金繰りの目処は立っている。9月には未納者への会費督促を行う。</p>	<p>会計部会</p>
<p><u>4. 会費未納での資格喪失者（神野）</u> 審議事項「1. 新入・退会会員承認」参照のこと。</p>	

承認	植村 大輔
承認	竹政 一夫
承認	山内 伸一
記録作成	関口 晃一